



平成26年9月24日
海上保安庁

「第10回アジア海上保安機関長官級会合」等の開催について

9月30日～10月1日までの間、アジア各国の海上保安機関から長官級が参加する、「第10回アジア海上保安機関長官級会合」を横浜にて開催します。海上保安庁からは佐藤雄二海上保安庁長官が出席します。

なお、10月1日に実施する展示・連携訓練は、同時期に別途開催される、「日印海上保安機関長官級会合」の一環としても実施されます。

1. 経緯

アジア海上保安機関長官級会合(HACGAM)は、アジアの18カ国1地域の海上保安機関の長官級が一堂に会し、海上保安行政に関する地域的な連携強化を図ることを目的として、我が国の提唱により、日本財団及び日本海難防止協会の協力を得て、平成16年からほぼ毎年開催しているものです。

※HACGAM: Heads of Asian Coast Guard Agencies Meeting

2. 開催概要

(1) 本会合

日時: 平成26年9月30日(火) 午前9時30分から午後5時頃まで
場所: パシフィコ横浜

(2) 展示・連携訓練

日時: 平成26年10月1日(水) 午前11時から午後0時頃まで
場所: 羽田沖

※各行事の時刻については今後変更の可能性があります。

3. 参加予定国

(参加登録状況等)

○長官級の参加国

バングラデシュ、ブルネイ、インド、インドネシア、マレーシア、ミャンマー、モルジブ、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、ベトナム

○代理出席の国

カンボジア、中国、韓国、香港

○欠席の国

ラオス

4. 本会合の主な議題

- OHACGAMが平成24年以降取組んでいる5つの分野に関する各幹事国による具体的な取組み状況報告
- 今回以降の活動の方向性の検討
- 上記を踏まえた共同宣言(案)の検討 等

【5つの分野】(カッコ内は幹事国)

「捜索救助」(幹事国:インド)

「海洋環境保全」(幹事国:フィリピン)

「自然災害に対する対応」(幹事国:タイ)

「海上不法活動の予防・取締り」(幹事国:日本)

「海上保安能力向上」(幹事国:マレーシア、日本)

5. 展示・連携訓練の概要

- 容疑船追跡捕捉展示訓練 (複合艇等を用いた訓練、海上保安庁のみで実施)
- 捜索救助訓練 (回転翼機による吊り上げ、日印それぞれの巡視船への回転翼機の着船等、日印合同で実施)
- 海賊対策連携訓練 (海賊容疑船の追跡訓練等、日印合同で実施)